

釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター

森林環境教育

インフォメーション

(17. 11. 15 NO. 5)

釧路湿原森林環境保全ふれあいセンターは、国有林をフィールドとして北海道の多様な自然との共生に向けた自然再生活動に取り組むNPO活動支援や森林環境教育等のフィールドの提供、技術指導などを支援しております。

主な活動区域は釧路湿原の上流域で弟子屈町、標茶町、鶴居村、釧路市(旧阿寒町)、厚岸町、釧路町の国有林です。なお、活動区域以外においても必要に応じ活動します。

10月11月の森林環境教育



10月27日(木)

◎ 鳥取県議会経済産業常任委員会(行政調査)

鳥取県議会経済産業常任委員会より、県外調査の依頼があり、ふれあいセンターが対応しました。当日は釧路湿原の見学のあとセンターが実施している森林環境教育の取組について説明し、意見交換を行いました。

10月31日(月)

◎ 木工教室(柏木小)

釧路市立柏木小学校(高野校長)では、9月5日に職員校内研修(地球温暖化と森林)、同月29日に4年生を対象に森林環境教育(アメリカ・ベネット小学校との交流会議の基礎学習)を実施し、10月31日には、これまでの森林環境教育のまとめと、アメリカ・ベネット小学校との交流記念等に木工教室を実施しました。



センターで用意した輪切り(エンジン)にそれぞれ好きな絵等を書き自分だけのネックレスを作成しました。

最後に生徒の代表より「森林、木材等とふれあい大変勉強になり、これからももっと森林について勉強していく」と力強い言葉をいただき、今後もふれあいセンターとして生徒だけでなく先生も含めて学校単位で関わって行きたいと思えます。



11月5日(土)

◎ 「道民森づくりネットワークの集い」でセンターの活動を紹介

11月5日(土)、道内で森林に関わって様々な活動を行っている森林ボランティアなどがその活動を紹介し、森林に関する情報を広く発信することを目的とした「道民森づくりネットワークの集い」が札幌市の赤レンガ(旧道庁)で開かれました。

当センターも「ポスターセッション」に参加し、センターが実施している森林環境教育や自然再生事業についてポスターや写真を使って紹介しました。

このポスターセッションは、単に自分たちの活動を発表するだけでなく森づくりに関わる人達が交流することも目的のひとつであり、「交流タイム」を通じて他の団体の参加者と話をするにより北海道各地で行われている様々な活動について理解を深めることができました。



17年 森林環境教育アルバム

今年の5月に主な活動区域内の小中学校の校長会でふれあいセンターの活動についてPR。その中でアンケートを実施し各学校等の要望を聞く中でこれまでに実施した森林環境教育の様子です。



(校庭で森林教室・寿小)

春



(校庭で森林教室・鶴居小)



夏



(教員研修・柏木小)



(虫眼鏡で観察、教員研修・柏木小)



(紙芝居で森林環境教育・知方学小)



(樹木の調査・知方学小)



(丸太切り・釧路市こども遊学館)

秋



(木工教室・柏木小)



(巨樹見学・釧路市こばを育てる親の会)

6月から色々な場所で森林環境教育を実施してきました。その中で小学校の低学年向け(1~4年生)・高学年向け(5~6年生)のガイドブック作成の要望があり、現在、作成に向け内容を検討しています。出来るだけ学校の授業等に合った内容等を考えており、担当の先生方に問い合わせをする場合も御座いますのでご協力お願いいたします。

また、今後も森林環境教育についてご相談等が御座いましたらご連絡下さい。

ご意見ご要望お待ちしております。

北海道森林管理局 指導普及課
釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター
 〒085-0825 釧路市千歳町6-11(根釧西部森林管理署内)
 TEL 0154-44-0533
 Fax 0154-41-7305
 URL: http://www.hokkaido.kokuyurin.go.jp/fc/kushiro_hp/